

# 大分県

商工労働部

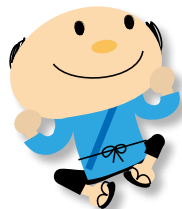
## 再生可能エネルギートップランナー大分県

**自** 然エネルギーを利用する発電には、太陽光発電や水力発電ほかにも、地中深くから取り出した蒸気を使う地熱発電や風の力を利用する風力発電、使用されない山の木などを燃やして発電するバイオマス発電※などがあります。これらはどれも二酸化炭素を出さない地球にやさしいエネルギーであり、石油などの化石燃料のように使ってもなくなってしまわないので、「再生可能エネルギー」と呼ばれています。

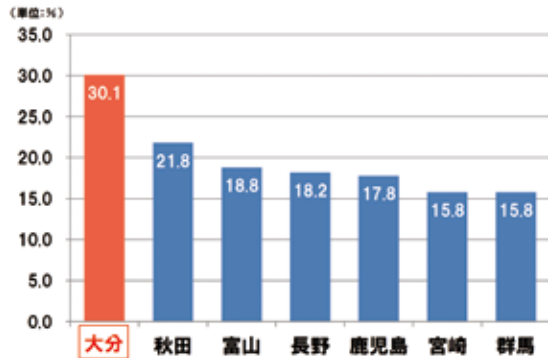
※山の木を燃やす時には二酸化炭素が発生しますが、木の成長時に二酸化炭素を吸収しているため、全体として二酸化炭素量は増加しません。

**何** 度でも使えて地球にやさしい再生可能エネルギーですが、大分県は県民が生活の中で使っているエネルギー量のうち、再生可能エネルギーのしめる割合が全国のなかで一番多く、地球に優しい再生可能エネルギー日本一の県といえます。県内には九重町の八丁原地熱発電所、玖珠町の風力発電所、日田市のバイオマス発電所など多くの再生可能エネルギー発電所があります。別府の温泉やみなさんの家の屋根にある太陽光発電も日本一に貢献しています。

**再** 生可能エネルギーをもっと広げていくため、発電機などの技術を良くしていくことが必要です。大分県では、県内の企業と協力して、水路などの水を使った小さな水力発電機や、温泉の熱を使った発電機の製造にチャレンジしています。これから県内だけでなく、全国にもどんどん広がっていくといいですね。

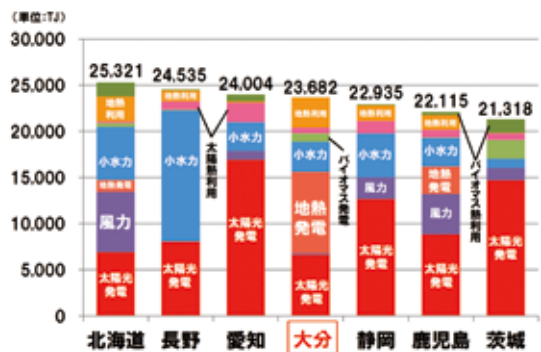


### 再生可能エネルギー自給率 (H27.3 現在)



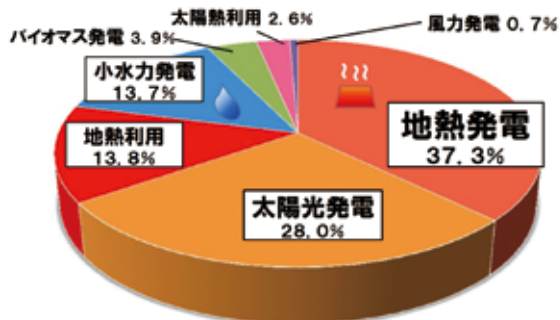
出典:「永続地帯 2015」(千葉大 倉阪研究所)

### 再生可能エネルギー供給量 (H27.3 現在)



出典:「永続地帯 2015」(千葉大 倉阪研究所)

### 大分県の再生可能エネルギー供給内訳



出典:「永続地帯 2015」(千葉大 倉阪研究所)